



FREE EBOOK

# PATNER SHIP GIDE BOOK

なぜ、多くの夫婦は亀裂や溝を作り離婚をするのか？

## 3000名以上が実践した 夫婦のキズナ取扱説明書

ジョンゴッドマン研究所の離婚する夫婦の原因をたった一言でわかりやすく解説。さらにやってはいけない間違いと今すぐ取り組むべき行動とは一体何か？

# なぜ、一部の夫婦は離婚寸前でも気持ちを 取り戻すことができたのか？

2分に1組、全夫婦の3組に1組が離婚

をしている現在。決して私達夫婦は大丈夫だ！とは言えません。もしかしたら今現在、浮気やお金・子供のことなどで離婚寸前になっている方もいるかもしれません。

これまで一生懸命働いた・・・我慢もしたし辛い思いもしてきた。それなのになんでこんな仕打ちに？という方もいるかもしれません。

実際に私もそうでした。

ワンオペで家事や子育てを全部やり姑との関係も気を使い・・・それなのに、旦那に浮気をされ、それだけでもショックなのに「好きだから」と言われ離婚寸前の状態だったのです。

## なぜ、離婚に至るのか？

私達の多くの方は「学校でも職場でも誰も教えてもらえない」夫婦関係の築き方について不十分であり、その結果・・・離婚や互いに認め尊重できない不幸な関係になってしまう・・・

その理由は何でしょうか？真の意味で協力し合えない他人になっていく夫婦になるのはなぜでしょうか？これらの問いに対する答えは明らかなのです。



それは既に夫婦関係について結婚する前から結婚後 20 年にもわたりその関係を調査するという狂った期間検証をしてきたジョンゴッドマン研究所の研究結果。その理由は明らかになっていたのです。

そのほとんどの人々が親から学んだ夫婦関係から学んでしまっていたが故に関係構築の習慣を身に着けていないのです。

私も同じようにそうでした。

私が学んだこととは？

浮気をされたから毎日のように必死にネットで調べ書籍やマニュアルを購入しテクニックとなるもの・方法論を学びましたが、それらは全部私が気を付けてやっていたことばかりでした。

でも、旦那が戻ってくることはなかったのです。しかし、ある夫婦関係を構築するコミュニティーをやっている方のブログにその答えが書いてあって・・・それから私の夫婦関係が変わりました。

夫婦が離婚をする最大の要因はたったの1つです。  
しかし、それが・・・

- > お金の問題
- > 夜の生活の問題
- > 浮気の問題
- > 子育ての問題
- > 喧嘩の問題
- > 性格の違いの問題
- > 両親との問題

ありとあらゆる離婚の要因となる問題を引き起こし夫婦関係に亀裂や溝ができることがわかったのです。



そして、それが言い争いをうみ家族の場所で居場所を失い・・・寂しさ  
と孤独に苛まれ辛く悲しい生活をおくることになってしまっている。

負のスパイラルを生み出してしまっている。

このたった1つの要因は、ジョンゴッドマン博士の7年以内に離婚  
する夫婦のもっている4つの行動でさえも生み出している根本的な  
原因です。

その原因を解決することによってコミュニティーに参加した6割以  
上の人達は離婚寸前な状態から抜け出すことができたのです。

それだけでも驚くべきなのは、ただ単に離婚寸前の状態を回避でき  
ただけでなく互いに愛を育めるようになり日々幸せを感じられるよ  
うになったのです。

この要因は私たち人間の無意識の習慣になっています。それによっ  
てこの無意識の習慣を知ってしまえば解決への道は見えるでしょう。

真の原因はたったの1つ。  
得られる幸せは無限大？

もう夫婦関係で我慢をしたり辛い思いをすることなどありませ  
ん・・・これまで誰も教えてくれることのなかった夫婦関係の秘密を  
学ぶことで、私のように真っ暗闇の中でいつ終わるかわからないよ  
うな地獄から正に霧が晴れたような気持ちになるかもしれません。

それでは・・・はじめていきましょう！！



## 離婚理由を最初から潰そう！

とある心理学の研究をしている人が、結婚をするのならば結婚前から離婚となる理由を最初から潰しておこう。という人がいました。

僕はこの意見に半分賛成で、  
「おこらないことを前提にして考える。」  
のではなくおこることを前提に考えておいた方がいい。

と思っています。

しかし、なぜか多くのカップルや夫婦は「私達ならば大丈夫！」とか  
「この人ならば大丈夫！」とってしまいます。

確かに・・・そう信じたい気持ちはよくわかります。

私達ならば大丈夫だと信じたいし  
自分の好きな人だから大丈夫だと信じたい。

嫌なことを考えたらそのことがおこりそうだから考えたくない気持ちもよくわかります。

そんな裏切る人じゃない！と。  
そんなヒドイ人じゃない！と。

誰だって信じたいのはわかるし、不幸になるために結婚したい人なんてきっと誰もいないはずです。でも、おこりえるということを考えておいた方がいいわけですが・・・

が、あなたはたぶん今。その離婚理由にひっかかっているからこのレポートを読んでいるはずです。



「じゃあ、手遅れなのか？」

と言われたらそうではありません。もちろん裏切りでもヒドイ人でもないはず。今からでもなんとかなる可能性は沢山あります。

ということでまずは離婚の理由を男女別でみていきましょう。

	男性	女性
1位	性格が合わない	性格が合わない
2位	異性関係	暴力を振るう
3位	精神的に虐待する	生活費を渡さない
4位	家族・親族と折り合いが悪い	精神的に虐待する
5位	性的不調和	異性関係
6位	浪費する	浪費する
7位	同居に応じない	家庭を捨てて省みない
8位	異常性格	性的不調和
9位	暴力を振るう	家族・親族と折り合いが悪い
10位	家庭を捨てて省みない	酒を飲み過ぎる



あなたの夫婦はどこに当てはまりますか？僕はこれまでありとあらゆる夫婦やカップルの相談にのってきました。そして、どの相談も聞いてきたして解決した人も沢山います。

しかし、僕は色々な相談をのっている間にカウンセリングやアドバイスをする中で“あれ？本当の要因って結局これじゃないの？”と思い始めたのです。

全てを一言でまとめると・・・  
結局はコレなんじゃないの？と。

それは何か？

というと「性格（価値観）が合わない」なのです。

全ての夫婦の亀裂や溝の原因には、この価値観からうまれる選択や意見の違いからおっていると思ったのです。

例えばですよ。

お金の問題があったとしましょう・・・これは正にお金に対する価値観の違いからうまれてるし精神的な虐待だって、コミュニケーションの仕方の価値観の違いからうまれているともいえるわけです。

家の電気を消すか消さないか？だって価値観の違いですから。

全ての夫婦の亀裂や溝、、、そしておこりうる夫婦の大問題の要因の全ては価値観の違いから起こっていると言っても過言ではないのです。



## 「じゃあ、私達もうダメじゃん。」

たぶん、多くの方がそう思うはずですよ。

・うちの旦那は浮気オッケーだと思ってるからやったんですよ！？私は NG だからダメですよ！

・うちの妻は暴言ばかり吐くから精神的にやられてしまう。そりゃ一緒にいたらダメですよ！

というように。

きっとそう思う人も沢山いるでしょう。

確かに・・・すべての夫婦関係の亀裂や溝の原因が価値観の違いからうまれているのならば確かにそう思うしかないように感じるかもしれません。

でも、、、よく考えてみてほしいのです。

そもそもこの世の中に価値観が全て一緒の人間がいるかどうか？を。一見一緒に見えたとしても前提条件も例外のルールも一緒の人の人なんているのでしょうか？

たぶんいません。

例えば、ある夫婦は浮気が NG と言いますよね。しかし、その浮気 NG というのは、“相手の浮気は全て NG”であって

“相手が自分にひどい事をしたら私は OK！”“セックスしてくれないなら仕方ないから OK でしょ！”という人が結構いたりするわけです。



そして、この同じ浮気は NG！という価値観をもっていたとしても・・・それは必ずしも一緒であるわけではないのです。

そうやって考えてみると。

価値観が全く一緒の人間なんてこの世に一人として存在しないのです。

「じゃあ、全ての夫婦が離婚しちゃうじゃん！」

と思っちゃいますよね。

確かに。

価値観の違いによって離婚をする。  
全ての人の価値観が違う。

となれば結婚なんて意味ないんじゃないか？  
とさえ思ってしまいますよね。

でも、そうではないのです。

大事ななのはその価値観の違いの対処の仕方がカギになってくるわけです。そして、この価値観の違いに対して

- ・相手に合わせよう（相手を正しいにしておこう）
- ・自分に合わせさせよう（自分の正しさを証明する）
- ・争わない（無視・無関心）

ということを繰り返し繰り返ししている夫婦は自ずと互いの関係に亀裂や溝など精神的な距離ができ、何も問題が解決しないままになってしまうのです。



# 人は接点が多くなるほど「争う」もの。

## 夫婦喧嘩がおこるのは当たり前

ここを知らずして喧嘩をなんとかしようとしても意味がありません。これは夫婦だけでなく恋愛関係・友人関係でもおこることですが僕たち人間は数が集まれば「喧嘩」はおこります。

更に・・・接点が多くなるほどが価値観の違いから・・・

- ・意見の食い違い
- ・選択の食い違い

によって争いが増えるのは当たり前なのです。

恋人の時は互いの愛し方について喧嘩をするだけでよかったかもしれませぬ。なぜなら接点がそこしかないから。

しかし、夫婦になり生活を共にすれば・・・  
子供が生まれともに育てるとならば・・・

喧嘩が増えるのは当たり前なのです。

それは、僕たち人間は「価値観・性格が違うから」です。

どれだけ似ている部分が多くて「この人と一緒にいると居心地いいなあ〜。趣味とかも一緒だし！」と思って結婚をしたとしてもですよ。

その時の接点はたった数個だったし、多少多かったとしても結婚をするという目標のために我慢もできたでしょう。



しかし、結婚をしたら我慢のリミッターがはずれ  
10個、50個、100個になるわけです。

飽き性かコツコツと何かを続けるか？粘り強いかどうか？みたいな  
大きなところから、部屋の電気を消すか消さないか？トイレを立っ  
てするか座ってするか？料理ができるかどうか？ などなど細かい  
ところを考えれば接点が増えるのは当たり前なのです。

違いが出てくるのは。

世の中には同じ人間がいないのは当たり前でそんな中で意見の違い  
がうまれるのは当然なわけです。

その価値観や性格から出てくる意見の違い・行動の違いが喧嘩を生  
み出しその違いの使い方をしない夫婦が亀裂や溝を生んで離婚に至  
るわけです。

しかし、これを正確に言えば意見や価値観の違いをなんともできな  
い人が離婚をしているのです。つまり・・・価値観や性格の違いそのも  
のが離婚の原因ではないんですよ。

- この意見の違いをそのままにしたり
- 意見の違いをただただ戦わせ感情的になり
- 自分の意見を無理やり通そうとし
- 意見の違いをどちらかに無理にあわせる。

だから夫婦関係の亀裂や溝がうまれているし、生活、子育て、お金、  
浮気などの事件がおこり喧嘩をし更に関係を悪化させて離婚。

そして、離婚をして正に離婚理由第1位の  
「やっぱり性格が合わない・価値観が合わないんだよね！」  
と言い始めてしまうのです。



そうなるとう性格の合う人とか価値観を合う人がいいんだあ！って文化が形成されていつまでたっても価値観が合わない部分に対して理解し合おうなんてしなくなるだけです。

そもそも僕たち人間は全ての人類。  
価値観や性格なんて違うのは当たり前です。

じゃあ、そんな中で非現実的な「同じ価値観や性格」の人を探すことを夢見て、おこりえるたった意見の違いだけで無理に合わせようとしたり怒り心頭になったり無視したりして我慢するのって・・・意味なくないです？

それって信頼関係でもなんでもないんです。

違う意見を認め合い尊重し活かしあう事。  
それが信頼関係だと思うのです。

なのにも、関わらずほとんどの人が意見の違いが出た瞬間にすぐに反応をします。

例えば、旦那さんが洗い物をするって言ってしなかった！

これを

「私は大切にされていないんだ。」  
「この人は家族に協力してくれないんだ。」

仕事でプロジェクト成功して嬉しくて報告したのに「で？それが何？」  
と言われた。

「機嫌が悪いんだ・・・触れないようにしよう。」



「俺はただの ATM なんだよな。」

みたいに。

そして言い合いや一方が黙って喧嘩は終わり・・・何も解決していないしわかりあえてもないような喧嘩をしていれば、、、そりゃ浮気・お金・子育ての問題・・・そして離婚につながってもおかしくはないんです。

疲れるのも当たり前だし飽きるのも当たり前。

だからあなたがすべきことはシンプル

「性格の違いや価値観の違いを避けない事」

そのために

「世の中にはいろんな考え方や物事の見方、捉え方があるんだ！だからその違って何だろうか？を興味や関心を抱く事」

なのです。

これができれば単純にあなた自身の価値に気づきパートナーのことが以前よりもわかり信頼関係を構築できるようになるはずですよ。



# 一体どんなコミュニケーションが 夫婦関係を悪化させるのだろうか？

100 人以上の夫婦を何年にもわたり調査をしてきたジョンゴッドマン研究所では 80% 近くの確率で結婚初期の関係から夫婦関係が崩壊するコミュニケーションを見つけ出しました。

人格否定	「いつもいつもどんくさい。少しはきびきび動けよ！」 「人としてありえない。」 「頭おかしいんじゃない？」 ※これをガチで言う。
軽蔑	「〇〇さんは凄い！それに比べてあなたは」 「生きる価値なし」 「親の顔が見たいわ。」 「どうしようもない人・・・」
自己防衛	「だって、、、」 「それはあなたが、、、」 「でも、、、」
無視	「はいはい。」 「・・・」

これをしている夫婦は離婚をするという結論を出しました。  
でも、これらは全て価値観の違いからうまれているわけです。

代表的なのは

夫婦喧嘩・話し合いですね。

うまくいっていない夫婦の喧嘩や話し合いは、大体が人格否定や軽蔑・自己防衛をします。これらは全て信頼関係がどんどん薄くなって関係は亀裂や溝ができてしまうわけです。



よく、

「私たち夫婦は喧嘩してるけど次の日には引っ張らないようにしているからいいんですよ！」

という人がいます。

でも、それはあなたがそう思っているだけで相手は？

という話だし、実際に聞いて「そうそう！」と言ったとしても、それが本当かどうかなんてわかりません。

エッチした後に「俺、何番目によかった？」と聞かれて「あなたが一番よ！」と言うしかない状態と同じように今の関係を悪くしたくないから「それでいい。」と言ってしまうような関係ならば・・・嘘だと思っておいた方がいいですよ。

確かに喧嘩のスタイルが合っている夫婦は離婚する確率はかなり低いです。受動型の攻撃をする人と暴言などの攻撃をする夫婦ならば確かに相性はいいですから・・・。

しかし・・・その夫婦の信頼関係は希薄です。  
何らかの変化があれば簡単に崩壊をします。

では、一体どういう夫婦喧嘩・話し合いが理想なのか？  
どういう夫婦喧嘩・話し合いがダメなのか？

つまり意見の違いが出てきたときに何をするのが理想的で何をしてはいけないのかがわかれば・・・離婚の確率は格段に低下させることができるのです。



# 価値観の違いに対する5つの対処法

そこで私達は、これまで3000人以上の夫婦関係のコミュニティーにおいて夫婦の話し合いの事例を見て価値観の違いに対して主に5つのコミュニケーション方法があるということを見つめました。それが以下の5つです。

- ・ 回避・無視
- ・ いうことをきく・きかせる
- ・ どちらが正しい戦争
- ・ 議論
- ・ 理解

それぞれ具体的に解説をしていきましょう...

## 無視・回避

まず、意外と多いのがこの無視です。喧嘩をするのに疲れた際・・・話し合っても何も進まないのがずっと続くと「もう話し合っても無駄だな。」となって話さえしなくなる。ムカついても何も言わない・・・喧嘩をしても無言。

それだけではありません。喧嘩で一定の結論さえでていないのに翌日には普通にしているというのも一種の無視には入ります。

たぶん「私たち夫婦は無視していませんよ！」という方もいるかなと思います。もちろん、完全に無視よりはマシだと思いますが少なからず無視をするということは互いの絆はなくなっている状態に近づいてしまうのです。



## いう事をきく・きかせる

そして、続いてが一方がいうことを聞いてもう一方がいうことをきかせるという「コントロール」関係です。つまり「どっちかがどっちかのいうことをきいておけばとりあえず問題ないっしょ!？」というもの。

これは共依存関係を生み出すキッカケになります。

「言う事を聞く」

ではなく

「いうことをきく」

ですからね。

つまり、自分の思い通りに動かないと不快感が大きくなったり、思い通りにやっておけばいいんでしょ!？というタイプです。

コントロールした側はその場は満足しても大体的場合、また不快感に襲われてまたいうことを聞かせようとする依存体質。

結局コントロールされている側は「自分で選んだんだ」という感覚がなく「選ばされた」という感覚を持っているのでいい選択はできませんがそれでいいと思っている依存体質なわけです。

「家事やってよ!」「はいはい・・・」でやってくれても全然楽しそうじゃなくやっていてミスも多くより喧嘩が白熱するのはそのためです。



## どちらが正しいか戦争

そして、互いの意見を戦わせどっちが正しいのか？どっちが間違っているのか？で争いをするよくある喧嘩が戦争です。「私の言っている事は間違っていない！あなたが間違ってる！」というやつですね。

「いやいや、、絶対にあっちの方が悪いんですよ！」とか言う人いますけど、それはあなたから見て悪いということですよ。

例えばですよ。「掃除は毎日大掃除レベルにやれ！」という旦那さんがいたとしてですよ。確かに掃除をしないよりも掃除をしたほうがいいし綺麗な部屋のほうがいいわけですよ。

そういう意味では正しいわけです。

しかし、これはそう思った人がやるべき！であって強要することではないというのもこれはこれで正しいですよ。

つまり戦争と言うのは「互いの正義」によってうまれているわけです。

正しさと言うのは「どの視点で見るのか？」によって変わるわけで、必ずしもその正しさを誰かに強要すればするほど当然ですが関係は悪化することになります。

そして、負けた側は自尊心を失うだけ。

はたしてこれってあなた達夫婦にとっていいことでしょうか？しかし不思議とこの喧嘩。最も多くの人にとっての夫婦喧嘩になっています。



## 議論

正に会社の会議のように、「どうやって解決するのか?」「どちらがベストなのか?」を話し合うのが議論です。

ただ、よく言われる「論破」をしてしまったのならばそれは議論ではなく戦争に近いです。

「論破してやったぜ!」と優越感に浸る。

のならばこれは議論ではありませんからね。

議論はゴールを決めてそのゴールに向けてどちらの選択がベストなのか?を話し合うのがポイントになります。おこった問題を解決しよりよい生活、よりよい関係を作っていくことに役立つのです。

でも、この議論をしていない夫婦は問題を先送りにしたり大きな問題がおこったときにうまく乗り越えられない可能性が高い・・・そうやって考えると議論ができる夫婦にはよりよい人生を築いていける可能性が高い!

これをみると男性は「その喧嘩ええやん!」って思うかもしれません。

しかーし!

そうとは言えません。

確かに問題や願望実現のためには議論は確かに大事ですが議論というのは関係性を築く事とは繋がらない可能性も高いわけです。

それは・・・正に次の部分が足りないからなんですね。



## 理解

意見の対立があったら相手の状況を理解しようとしたりわかろうとする行為の理解。「なんでこれをしたのか?」「一体なんのためにしたのか?」という互いの行動の理由・価値観や考え方をシェアしあうことができる夫婦は皆。

「夫婦仲がよい!」と認識しています。そもそもほとんどの夫婦は付き合い合った当初に比べて相手の事を理解していません。

よく、長く一緒にいるんだから誰よりも知ってる!

と言う人多いんですけど、「いやいやいや・・・そんなわけないじゃん!」とツッコミをいれたくくなります。統計によると付き合い合った40%ですが結婚してからになると20%しかないそうなんですよね。そりゃそうです。

僕たち人間は変化をするものですから・・・だからこそ「知ろう」「わかろう」「理解しよう」という姿勢がある夫婦は仲がいいと思っています。

しかし・・・あえて弱点を言うと「わかって満足」になるだけになる傾向が高くどうしてもいい問題ならばいいのですが問題や障害が大きくなるほど対処ができなくなるのが弱点ですね。

つまり・・・今夫婦関係が良いと認識している。だけにすぎなくてそれは後に何か夫婦間で困難を乗り越える力があるとはならないんですね。しかし関係を築いて夫婦仲が悪くならないというのはかなり重要なことです。



# 信頼関係を深める

## 夫婦関係が取り組んでいる事

ということで、ここでは夫婦喧嘩や話し合いでよくあるパターンを紹介してきました。見てもらえばわかるように下になるほど夫婦関係が良好になりやすく上の部分になるほど関係に亀裂や溝がができるということです。

あなたはもうどうでした？

もし、あなたが喧嘩や話し合いに「理解」「議論」が含まれていないのならば夫婦関係は距離が広がっているはずですよ。

つまり、価値観の違い。

- ・互いの意見の違い
- ・互いの選択の違い

この違いに対して、

- ・無視
- ・戦争
- ・コントロール

この3つの対応しかしていないのならば、そりゃ関係が薄くなってしまいうわけです。

しかし、逆に言えばこれらをやめるだけで夫婦関係はかなりよくなるのも確かでもあるでしょう。と簡単に言いますがこれがなかなか大変かもしれません。



なぜなら我慢をすることは・・・

ストレスにつながってしまい、そのたまったストレスによって更に関係悪化のコミュニケーションをしてしまう可能性があるから。

なので、まずはこれまで通りのコミュニケーション方法を間にいれてもいいけど、必ずこの3つでは終わらないようにしてください。

そこを注意するだけでも夫婦関係は以前よりもずいぶんよくなるはずですよ。

そもそもですよ。

こういう話をすると、だってうちの旦那はいつも間違ってる！うちの嫁はいつも感情的で現実を見ていない！みたいなことを言う人がいます。

いかに自分が正しいのか？  
いかに相手が間違ってるか？

と必死に頑張って僕に説得しようとする人がたまーにいるんですよ。でも、それに僕が共感したって否定したって夫婦関係は「何も変わらない。」んですよ。

そもそもあなたにとって正しいってだけ。

たとえば、パートナーが浮気をしていたとしても、、、芸能ニュースになればそれは浮気した側が悪いでしょう。

そして、民事裁判で勝てる可能性があがるだけであって信頼関係の構築にはなっていませんよね。



一般的に悪い・あなたにとって悪い。

というだけでしかないわけです。

そうやって考えると「あなたの正しさ」なんていうのは、必ずしもすべてにおいて正しいわけではないわけです。

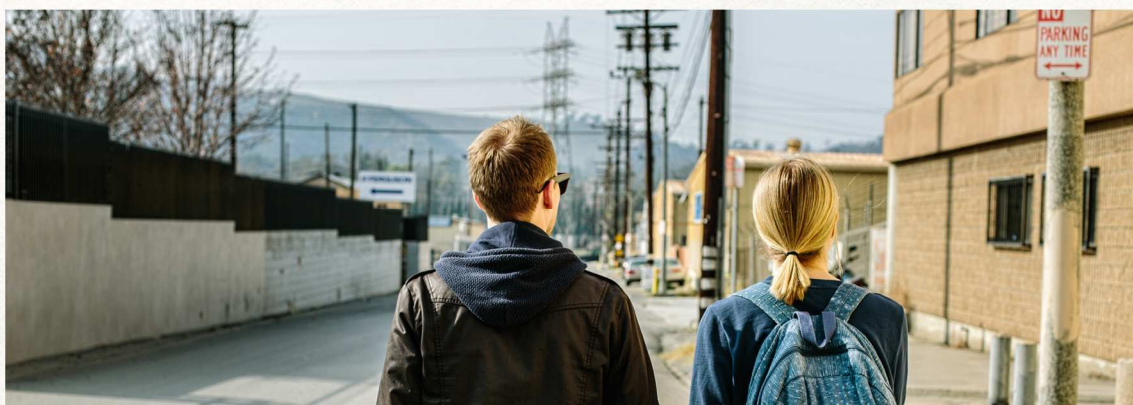
- ・あなたにとっては正しい。
- ・一般的には正しい。
- ・相手にとっての正しい
- ・社会的に正しい
- ・結果を出すために正しい。

は当然違うわけです。

じゃあですよ、夫婦関係が良好な人達はどのようにしているのか？というと、人間なので感情的になって喧嘩になることもあるかもしれませんが、、必ず価値観の違いを理解し合う。

必要とあらば解決するための議論をするのです。

これができるようになれば・・・正に共に人生と言う旅というプロジェクトを乗り越えて達成していくことができるようになっていくのです。





## 「でも、私達夫婦は今それどころでは…」

離婚寸前、浮気が本気だった・・・  
お金がない、暴言・暴力がひどくて・・・  
パートナーがわかってくれない・・・

これまでお話してきた内容を知ったとしてもなかには今現在、離婚寸前のひどい関係でそれどころではない。

ショックや心の傷によって考えられない。

という人もいるかもしれませんが。そんな事よりもやらなくてはいけないことがいっぱい・・・という人もいるかもしれません。

しかし、

これは今からでも取り組んだ方がいいです。

そもそも、ありとあらゆる夫婦の問題は先ほども話したように、互いの価値観の違いによってうまれているもの。そしてそれを理解したりわかったりしようとする事や議論をすることは解決策を見出すことに繋がるのです。

そして、人は自分の唯一の理解者。  
共にプロジェクトをクリアする仲間。

を捨てることなどできにくいわけです。

確かに、今あなたの夫婦関係は絶望的で辛く苦しいかもしれませんが・・・しかし、それが夫婦間のこれまでの歴史の中で積み重ねてきたものであったとしたら・・・



互いに亀裂や溝を作り続け距離を置き全く別方向に進んできた結果だったとしたら・・・今取り組まずしていつ取り組むのでしょうか？

あなたはこれまで一人で頑張ってきました。  
我慢をしてきただろうしこらえてもきたでしょう。

自分の正しさを証明しその正しさを守ろうと自らも苦しめてきたか  
もしれません。誰にも認められずつながりも感じられず常に不安の  
中でそれでも頑張ってきたかもしれません。

でも・・・もうそろそろやめにしませんか？

確かに人は全てにおいてわかりあうことはできません。  
常に 24 時間一緒の方向に向かうこともできません。

特に現代は。

だからこそ、私達は常に少しずつでも理解しよう！わかろうとし続  
けることを続けること。共に問題を解決して行って互いにとってよ  
りよい人生を作っていくように今からでも取り組んでみましょ  
うよ。

あなたはきっとこのレポートを「何らかのキッカケになれば。」と思  
って読んでいるはず。じゃなかったらそもそも登録さえしてないは  
ず。



ならば、今すぐにでも取り組んだ方がいいです。

そして、これまでのようなどっちが正しいとか・いうことをきくとか  
きかないとかのような存在価値を失い依存を生み出す戦争やコント  
ロール。

存在しないかの如く生活する無視。

そんなことをしなくてもいいような関係を目指してください。

すぐには無理でも、この方向に進んだ瞬間から  
夫婦関係が劇的に変わった人を沢山みてきました。

だから安心してついてきてください。

完璧にしなくてもいいです。

少しずつ少しずつ信頼を積み重ねていく・・・そういう関係を作って  
いけば「別れる方がマイナスだ」という関係になっていくはずですよ。

応援していますね。

ということで今回のレポートは以上で終わりたいと思います。

よかったらメッセージをください！

もしかしたら何らかのプレゼントをお渡しする可能性がありますか  
ら！ということで最後まで読んでくれてありがとうございました。

またメールでお会いしましょう！！